

質問事項に対する回答書40

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	12月3日	特記仕様書	P-37	27-14(5)	鏡吹付コンクリートを撤去・積込みする費用は、関連するトンネル掘削に含まれると回答がありましたが、計上方法は下記のどれでお考えでしょうか。①トンネル掘削量に鏡吹付コンクリート分を加えて、トンネル掘削歩掛にて計上。②トンネル掘削とは別に、機械取壊しを計上。③トンネル掘削とは別に、人力取壊しを計上。④その他見積等。④その他の場合には、詳細な見積条件等をご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
2	12月3日	特記仕様書	P-54	27-30(4)	特記仕様書 P-54 27-30(4) 固化材の仕様について、備考欄に「セメント系固化材」とあります。通常、ジェットグラウトに使用するものは「普通ポルトランドセメント」だと思いますが、軟弱土の改良等に使うセメント系固化材で間違いないのでしょうか。それとも、セメント系固化材とは、普通ポルトランドセメントを指すのでしょうか。	特記仕様書27-30(2)に基づきお考えください。
3	12月3日	特記仕様書	P-54	27-30(4)	特記仕様書 P-54 27-30(4) 備考欄に「セメント系固化材」とあります。前問でセメント系固化材で間違いないとすると、セメント系固化材の種類は、①一般軟弱土用、②特殊土用、③高有機質土用、のいずれでお考えでしょうか。	本回答書(番号2)のとおりです。
4	12月3日	金抜設計書	P-13~14	156,157	地盤改良工 固化材が2,926t計上されていますが、固化材には、混和剤を添加すると考えてよろしいでしょうか。固化材に混和剤を添加する場合、混和剤の種類(規格)と配合量をご教授ください。	本回答書(番号2)のとおりです。
5	12月3日	金抜設計書	P-14	157	前問で、混和剤が添加される場合、地盤改良工 固化材で計上されている 2,926t は、混和剤を含まないセメント系固化材のみの数量と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
6	12月3日	特記仕様書 設計図(スノー シールド)	P-54 P-197	27-30(5)	特記仕様書 P-54 27-30(5) にて、鋼矢板施工機械は「硬質地盤専用圧入機」とあります。また、設計図(スノーシールド) P-197の材料表には、「最大N値50未満」とあります。硬質地盤専用圧入機は、通常、N値が50を超えた場合に使用すると思われるので、どちらの記載が正しいと考えればよろしいでしょうか。	特記仕様書27-30(5)のとおりです。
7	12月3日	特記仕様書 設計図(スノー シールド)	P-54 P-197	27-30(5)	前問にて、鋼矢板打設地盤の最大N値が50未満でない場合(最大N値が50以上の場合)、想定している最大N値をご教授ください。	当社が想定する最大N値は $50 < N \leq 100$ となります。
8	12月3日	金抜設計書	P-12	136	フリッカ設備工(供用)にて、フリッカ設備の設置期間が約43ヶ月と長期に渡りますが、フリッカ設備は、①全損(購入費用)計上、②損料計上 のどちらでお考えでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできませんので、貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。
9	12月3日	詳細設計報告書			黒森山トンネル詳細設計報告書のうち、第5編の第5章～第6章を開示していただけないでしょうか。	閲覧資料に漏れがありましたので、設計業務成果品等の資料貸与を申請された方へ別途送付いたします。